

今号の主な記事

- 2面 区の財政状況
- 3面 保育所待機児童ゼロを達成、マスクの捨て方に注意ほか
- 4面 民間賃貸住宅家賃助成、平和祈念標語の募集、子育て世帯への臨時特別給付金、情報ボックスほか

No.2066

令和2年
(2020年) 5/25

毎月5・15・25日発行

目黒区
ホームページ



めぐらしく区報

6月5・15日号は休刊し、
新型コロナウイルス感染症
対策臨時号を随時発行しま
す。感染症対策による業務
縮小にご理解・ご協力をお願
いします。

□屋根

トタンのめくれ、瓦のひび、アンテナのぐらつきがないか

□窓

強風の飛来物に備えて雨戸を閉める。ない場合は窓にテープを貼る

□家の周り

鉢植えや物干しざおなど飛ばされる危険がある物はすべて室内へ入れるかしっかりと固定

風水害に備える

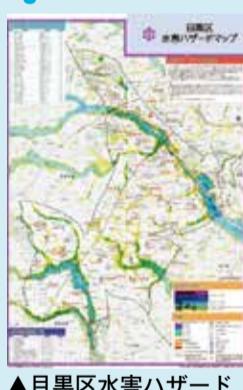
近年、地球温暖化などの影響により、大雨、洪水、暴風などによる風水害や土砂災害の危険性がより一層高まっています。大雨が降り始めてからでは間に合いません。日頃から気象情報に注意し、家の周りの危険箇所や避難経路を確認するなど準備しておきましょう。風水害対策の詳細は、水害ハザードマップやホームページ（右コード）をご覧ください。



防災課（☎5723-8488、Fax: 5723-8725）
道路公園課補修調整係（☎5722-9775、Fax: 3712-5129）

□土のう 半地下などへの浸水に備えて土のうを準備

1 確認



水害ハザードマップで、自宅周辺の浸水予想区域・土砂災害警戒区域や地域避難所を確認しましょう。子どもや高齢者がいるなどで移動が困難な場合、2階以上の頑丈な建物であれば家にとどまる在宅避難の方が安全な場合もあります。事前に検討しておくことが大切です。

水害ハザードマップは、総合庁舎本館1階区政情報コーナー、防災センターなど（※）で配布するほか、ホームページ（右コード）でご覧になります。



※感染症拡大防止のため休止している場合があります

2 備える



水害ハザードマップの裏面では、大雨・暴風への備え方などをより詳しく確認できます。

●土のう 区内52カ所に保管箱（左写真）を設置しています。事前に最寄りの保管箱を確認しておきましょう（右下コード）。運ぶことが困難な場合は、目黒土木公園事務所（☎3711-6825）、碑文谷土木公園事務所（☎5721-7287）へご相談ください



●避難バッグ 避難時に素早く避難できるよう、貴重品や薬など、必要なものを準備しておきましょう

3 情報をチェック

複数の方法で



災害発生時には、ホームページにアクセスが集中して閲覧しにくい、防災行政無線が雨風で聞こえない可能性があります。事前に複数の方法で情報を入手する準備をしておくことが大切です



区ホームページ 大雨への備えなどを確認できます

●目黒区のお天気（防災気象情報〈右コード①〉）
目黒区のピンポイント気象情報や目黒川のライブカメラ・水位観測情報などが確認できます。区のトップページからリンクをはっています



配信

●防災気象情報メール（右コード②）
大雨・洪水・暴風などの警報や、目黒川の警戒水位情報ほか
●緊急情報（災害）メールマガジン（右コード③）、
区公式ツイッター（右コード④）



防災行政無線

●屋外に設置したスピーカーから音声で情報を発信
※専用電話（☎3713-2880、☎0180-993-333）で24時間以内の放送内容を確認できます



ペットがいるときは？

間生活衛生課生活環境係
(☎5722-9505)

ペットを自宅で待機させることが危険な場合は、避難所へ同行できます。避難時のケージや餌の準備、しつけや予防接種など日頃からの備えが大切です。詳細は「ペットとわたしの防災ハンドブック」（ホームページ〈右コード〉から閲覧可）をご覧ください。

